

《専門科目》

科目名	卒業研究プレゼミ				
担当者氏名	馬場 和久、専任教員				
授業方法	演習	単位・必選	1・必修	開講年次・開講期	1年・通年(前期)
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	3-3 汎用的技能 4-4 態度・志向性 5-5 総合的な学習経験と創造的思考力				

《授業の概要》

2年次の卒業研究実施、卒業論文作成および卒業研究発表へ向けての基礎知識、技能、態度を身につけるため、自らが主体的に課題に向き合い、必要なスキル習得の具体的な方策を探る。そのために、本科目では、アクティブラーニング形式の授業形態も取り入れ、積極的な授業にする。

《授業の到達目標》

SDGsを説明できる。
研究論文の構成を説明できる。
研究を企画できる。
研究結果について討議することができる。
研究内容をまとめることができる。
研究内容を発表できる。
研究倫理を遵守できる。

《成績評価の方法》

授業課題（50%）および授業に臨む態度（グループワーク、討議、発表等、50%）により評価し、総合評価60点以上を合格とする。

《テキスト》

必要に応じプリント等を配布する。

《参考図書》

日本栄養改善学会監修「論文の書き方・まとめ方」第一出版
日本栄養改善学会監修「初めての栄養学研究論文」第一出版
国際学院埼玉短期大学 卒業研究・特別研究論文抄録集

《授業時間外学習》

配布された資料や調査研究のテーマについては事前に調べておくこと。
毎回の授業について、1時間の授業時間外学習（予習・復習）が必要である。

《課題に対するフィードバック等》

必要に応じて授業の中でフィードバックする。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	卒業研究プレゼミの意義	卒業研究プレゼミで学ぶこと、卒業研究との関係 SDGsとは、SDGsと卒業研究の関係
2	研究とは	研究の種類、研究の進め方、研究論文とは 研究倫理の遵守について
3	研究資料の検索 研究論文の読解	文献検索の方法：図書館の利用による検索、ウェブによる検索 研究論文を読解し、内容をまとめる。
4	研究の実施(1) 研究計画の作成	グループに分かれ研究を行う。調査研究のテーマと研究方法を考え研究計画を作成する。 (グループ学習)
5	研究の実施(2) 調査の実施	作成した研究計画、方法に基づきアンケート調査、文献調査等を実施する。(グループ学習)
6	研究の実施(3) 研究結果の解析	調査結果を解析し、考察する。
7	研究の実施(4) 研究のまとめ	研究内容を発表できる形にまとめ、発表資料(ポスター、スライド、発表原稿等)を作成する。(グループ学習)
8	研究の実施(5) 研究発表	グループごとの研究発表を行う。(グループ学習) 各卒業研究ゼミの内容紹介と配属希望ゼミの選択
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

《専門科目》

科目名	卒業研究プレゼミ				
担当者氏名	馬場 和久、専任教員				
授業方法	演習	単位・必選	1・必修	開講年次・開講期	1年・通年(後期)
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	3-3 汎用的技能 4-4 態度・志向性 5-5 総合的な学習経験と創造的思考力				

《授業の概要》

2年次の卒業研究実施、卒業論文作成および卒業研究発表へ向けての基礎知識、技能、態度を身につけるため、自らが主体的に課題に向き合い、必要なスキル習得の具体的な方策を探る。そのために、本科目では、アクティブラーニング形式の授業形態も取り入れ、積極的な授業にする。

《授業の到達目標》

問題発見、解決、提案する力を身につける。
課題に関して調べたことを説明できる。
課題に関して調べたことを文章にまとめることができる。
課題に関して討議できる。
課題に関して文献検索ができる。
研究倫理を遵守できる。

《成績評価の方法》

授業課題（50%）および授業に臨む態度（グループワーク、討議、発表等、50%）により評価し、総合評価60点以上を合格とする。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	配属ゼミの研究内容の理解	配属されたゼミの専門、研究内容を理解する。
2	卒業研究内容の理解	配属されたゼミの2年次生の卒業研究内容を理解する。
3	卒業研究プレゼミにおける研究の実施	卒業研究につなげるための卒業研究プレゼミでの研究内容や計画について、ゼミ担当教員と協議し合いながら、計画的に研究を進める。研究テーマを考える。
4	卒業研究プレゼミにおける研究の実施	卒業研究につなげるための卒業研究プレゼミでの研究内容や計画について、ゼミ担当教員と協議し合いながら、計画的に研究を進める。先行研究を検索する。
5	卒業研究プレゼミにおける研究の実施	卒業研究につなげるための卒業研究プレゼミでの研究内容や計画について、ゼミ担当教員と協議し合いながら、計画的に研究を進める。研究計画・方法を考える。
6	卒業研究プレゼミにおける研究の実施	卒業研究につなげるための卒業研究プレゼミでの研究内容や計画について、ゼミ担当教員と協議し合いながら、計画的に研究を進める。卒業研究プレゼミのまとめ。
7	研究発表について	2年次生の卒業研究発表会に参加し、卒業研究における研究発表の方法について学習する。
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		

《テキスト》

必要に応じプリント等を配布する。

《参考図書》

日本栄養改善学会監修「論文の書き方・まとめ方」第一出版
日本栄養改善学会監修「初めての栄養学研究論文」第一出版
国際学院埼玉短期大学 卒業研究・特別研究論文抄録集

《授業時間外学習》

配布された資料や調査研究のテーマについては事前に調べておくこと。
毎回の授業について、1時間の授業時間外学習が必要である。
研究は正課授業時間外を活用して実施する場合もある

《課題に対するフィードバック等》

必要に応じて授業の中でフィードバックする。